

ＹｏｕＴｕｂｅ、ＨｏｍｅＰａｇｅでメッセージ動画発信！”社会を明るくする運動”

兵庫 東灘区保護司会会長

和田 道夫

○はじめに

今年の第71回“社会を明るくする運動”7月強調月間はコロナ禍のため、法務省公式Twitterには、地元FMラジオ・ケーブルテレビ・地方テレビに、自治体の長・観察所長・保護司会長などの出演記事が数多く見受けられました。

東灘区保護司会では、このようなマスメディアを活用した広報活動は無理なので、手作りのYouTube、Home Pageに取り組みました。

○「コロナだからできる」活動

例年、阪神御影駅前の御影クラッセ「だんじり広場」で「社会を明るくする集い」イベントを開催していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、昨年に引き続き中止せざるを得なくなりました。しかし、今年度は「コロナだから止める」ではなく「コロナだからできる」「コロナ後も続ける」の思いで、例年の屋外イベントに替わって、新しい試みとして、かつての出演者・近隣の大学生・保護司・BBS会員等の「メッセージ動画配信」を企画しました。

①主催：東灘区推進委員会

主体：更生支援プロジェクト（甲南大学のもと、東灘区保護司会・更生保護女性会、東灘地区BBS会が2017年から四者協働活動）

窓口：東灘区保護司会

②目標：法務省保護局公式インスタグラム「更生保護ボランティアメッセージ（静止画）プロジェクト」の動画版をめざす。

③内容：法務省保護局「第71回“社会を明るくする運動”作文コンテスト」に準じる。

④対象：東灘区のイベントに毎年出演している団体や近隣の大学生・保護司・BBS会員など 東灘区推進委員長の東灘区長および神戸保護観察所長からの挨拶動画

⑤方法：法務省民事局「20歳▶18歳成年年齢引下げ動画CONTEST」の応募規定を見本にする。

○キックオフミーティング

更生支援プロジェクトのLINEグループトークで、3月1日にイメージを投げかけ、意見交換した結果、プロジェクトリーダーの甲南大学法学部教授から「面白そうな企画ですね。4月中に社明運動や企画イメージをゼミでお話しいただければ助かります」とのコメントを頂きました。

4月18日甲南大学会議室で、甲南大学法学部教授・ゼミ生、東灘区保護司会、東灘地区BBS会で企画会議をもち、早速翌日に、第71回“社会を明るくする運動”東灘区推進委員会のYouTube、Home Pageを開設しました。

4月29日甲南大学のゼミで「更生支援プロジェクトの取り組み」「BBS運動について」「社会を明るくする運動」のゲストスピーチをした後、今回の企画である「募集案内」「応募規定」「サンプル動画」について話し合いました。会議後、意見交換のため、動画作成プロジェクトのグループLINEを開設しました。

○みなさんからメッセージ動画

東灘区役所、神戸保護観察所からは「動画配信は初めてのことだが、今後のことも考えて、了解する」との回答で、6月7日に区長挨拶、6月11日に観察所長挨拶を頂きました。

また、よさこいチーム「魚崎結舞」が6月5日に、その後、甲南大学和太鼓同好会「甲」が応募されました。新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言発令下でクラブ・サークル活動が禁止のなか、よく頑張ってくださいました。

そして、6月5日甲南大学法学部ゼミ生、6月12日東灘地区BBS会員、その後、甲南大学法学部教授、東灘地区BBS会、関西国際大学心理学部ゼミ生から届きました。大学は、オンライン・デジタルコンテンツ配信・動画配信等のWeb活用授業で、先生も学生も、大変な思いをされていたなかでの作成、ありがとうございます。

みなさんのお陰で、なんとか7月1日公開に漕ぎつけることができました。

○学んで下さい更生保護

ホームページにはこれらメッセージ動画に加えて、法務省YouTubeチャンネルから

- ・【YouTubeライブ】再犯防止ってなに？～誰ひとり取り残さないまち、そこでは～
- ・更生保護座談会シリーズ
- ・法務省×吉本興業本編ショートムービー
- ・過去のコラボCM30秒、15秒PR、スポットCM

そして、東灘区・保護司の紹介、保護司会・更生保護女性会・BBS会の活動紹介などの動画も掲載しました。

せっかくホームページにアクセスして下さった訪問者に、更生保護について学んでいただけるよう工夫しました。

○みんなで広報宣伝

例年、区役所でチラシをデザインして下さり、学校や地域諸団体に500部郵送して頂いています。今年は、コロナ禍の自粛生活を吹き飛ばすため、更生保護ボランティアのキャラクターたちが勢ぞろいした、楽しい、明るいものとなっています。下段には、保護司、社会を明るくする運動の説明も加えています。また、東灘区広報紙にホームページのQRコードを載せ、区役所公式ホームページ「区長のお散歩日記7月1日」で紹介して下さいました。

兵庫県保護司会連合会では、県内保護司会へのお知らせ郵便物のなかにチラシを同封して下さいました。そして

- ・甲南大学法学部「刑事政策」授業でチラシ200部を配布
- ・BBS会員によるプレスリリースを、インターネット申込2社と11社にFAX投込み。そのうち1社が取り上げて下さいました。
- ・保護司会のホームページで逐一情報を流し、フェイスブック・ツイッターで日替わりメッセージ動画を紹介。また、地域諸団体での会議でチラシ配布

など、それぞれの立場で広報宣伝活動を行いました。

○パネル展示

御影クラスセ4Fの展示スペースを利用して、過去6年分の法務省作成ポスター、5年分の標語パネル、そして保護司会・更生保護女性会・BBS運動の紹介パネルなどを展示しました。

○おわりに

“社会を明るくする運動”7月強調月間で、Home Pageへの訪問数は404回、動画再生数は458回でした。また、YouTubeの視聴回数は475回でした。この数値の評価ですが、たとえば、6月11日に公開された第71回“社会を明るくする運動”ショートアニメ30秒版字幕入りの動画の視聴回数が7月31日で1987回だったことを思えば、我々の取組みは大盛況だったと言えます。

また、パネル展示会場の事務局の方から次のお言葉を頂きました。「とてもボリュームで華やかでインパクトのある展示をされました！期間中、何度か展示通路に足を運びましたが、ゆっくりじっくり見て読んで下さってる方も結構いらして、広場でのイベントでは伝わらないくらい展示でお伝えする大きさも感じました。とても良かったと思います。」

最後に、全国の小学生及び中学生を対象に作文コンテスト、兵庫県内の高校生及び少年院在院生を対象としたエッセイコンテストがおこなわれていることから、来年は、東灘区近隣の大学生を対象にメッセージ動画コンテストに発展できればと願っております。